

## ルーミー / トール モデリスタバージョン

## フロントスポイラー(LED付き)取り付け要領書

品番:MSD41-B1011-\*\*  
MSD41-B1012-NP  
D2531-64510-\*\*  
D2531-64910-\*\*

設定型式:M9#0A-GBV# / M9#0S-GBV# 設定グレード:全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、フロントスポイラーの取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

## 取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名ずつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 重要** ■両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。  
(PACプライマー-N200を本品に添付)  
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf以上)

## 取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)

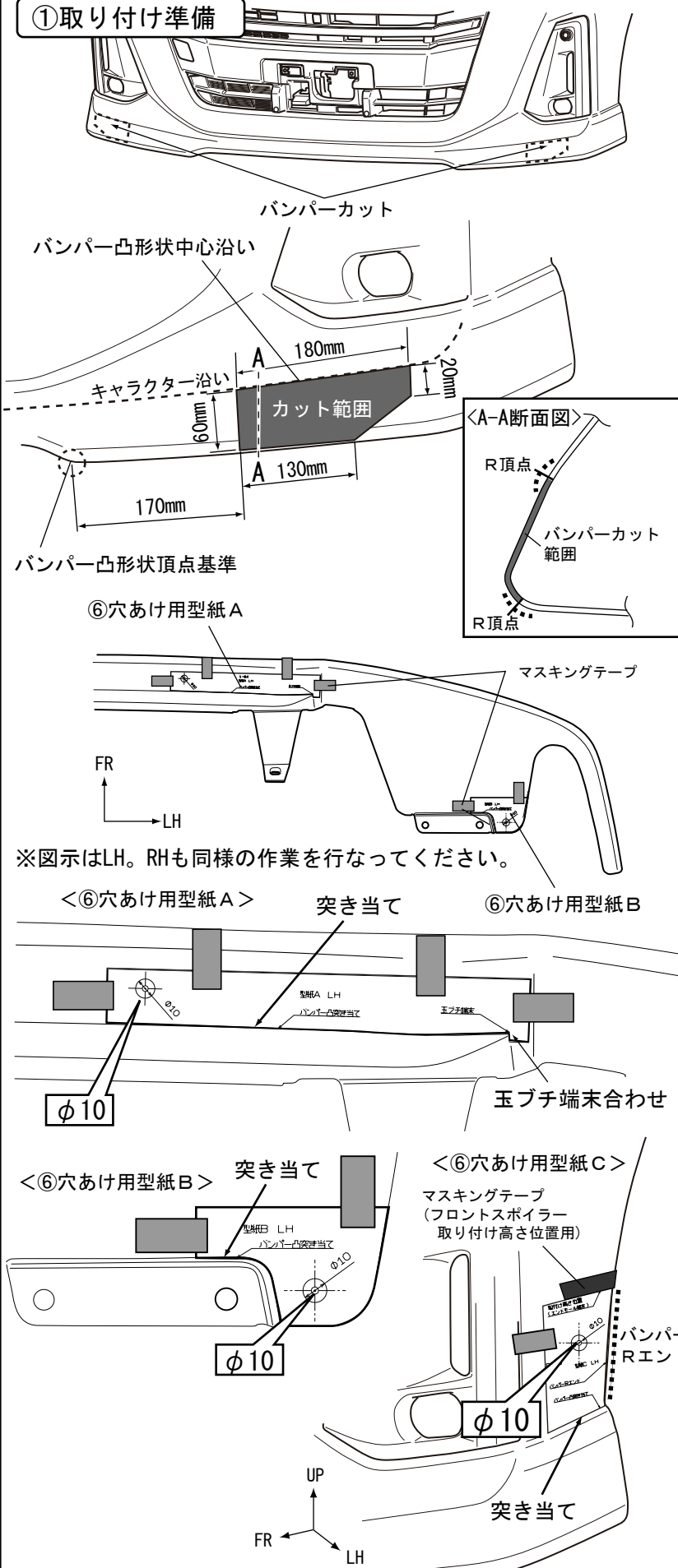


アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。



# 取付手順

## ① 取り付け準備



フロントスポイラー取り付けの前に  
⑧ハーネスキットの取付要領書を参照下さい。

1. バッテリーの (-) 端子を取り外す。
2. フロントバンパーを取り外す。



### アドバイス

- ・フロントバンパーを取り外す際は、自動車整備マニュアルを参照して下さい。



### アドバイス

- ・取り外した車両タッピングスクリュー、車両クリップ、車両ボルトは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

3. 左図の寸法でフロントバンパーをカットする。



### アドバイス

- ・バンパーをカットする際は、保護具を着用して下さい。
- ・バンパーに傷が付かない様に注意して作業を行って下さい。

### 注意

バンパーカット後、手を切らない様に  
カット面のバリを除去して下さい。

4. フロントバンパー下面に⑥穴あけ用型紙A・B・Cをそれぞれ左図の要領で位置決めし、マスキングテープ等で貼り付ける。

5. ⑥穴あけ用型紙C上端にマスキングテープの下端を合わせ、マスキングテープを貼り付ける。  
(フロントスポイラー取り付け高さ位置)

6. 各型紙の穴センター部に下穴をあける。



### アドバイス

- 下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行って下さい。

7. 各型紙を剥がし、指定の穴径で穴をあける。  
(左図参照)

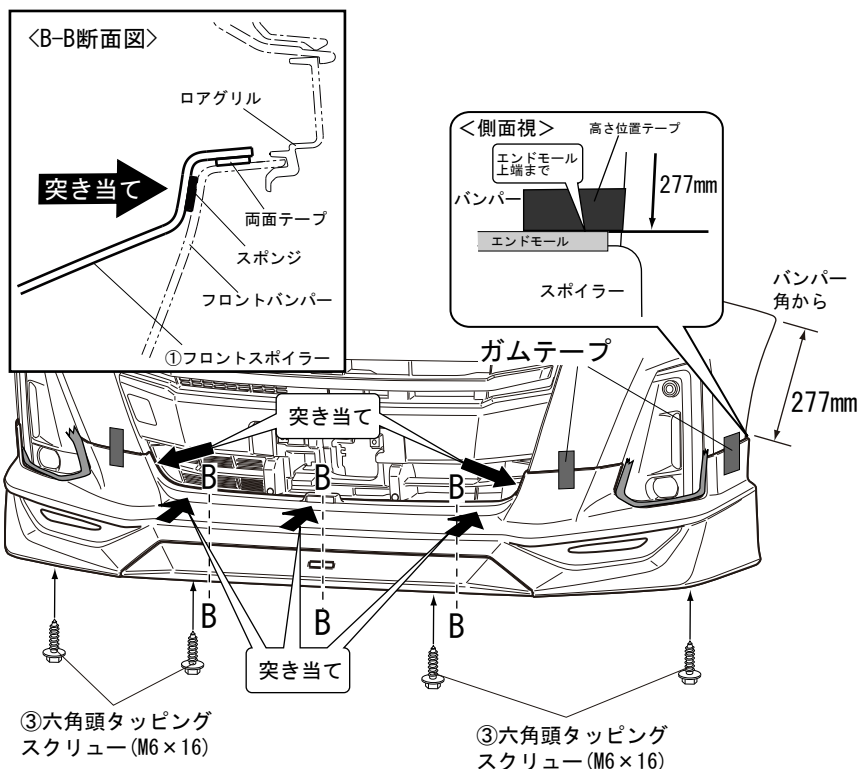
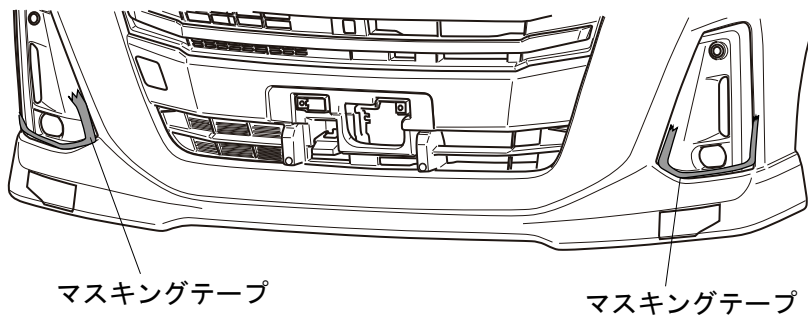
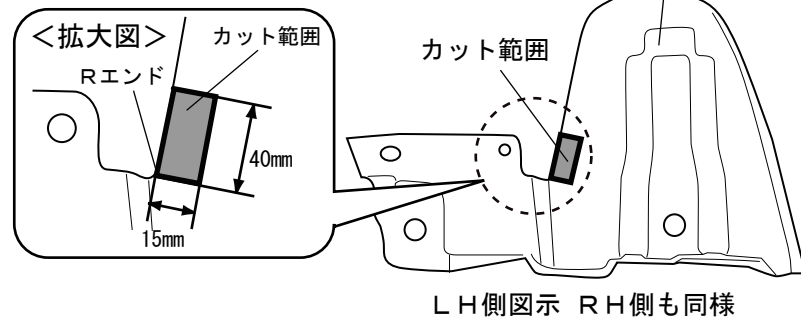
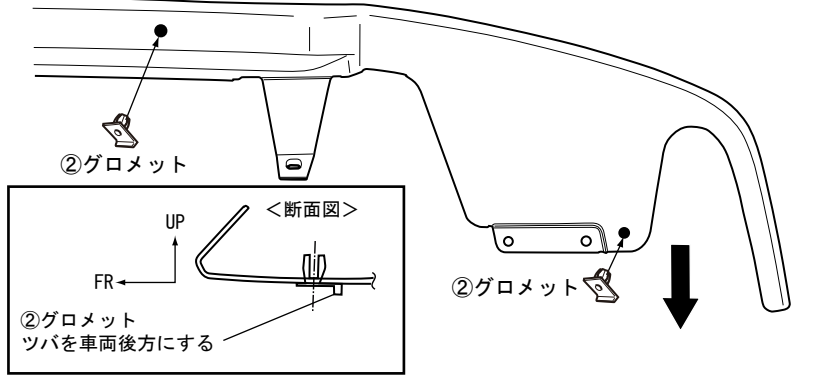
(フロントスポイラー高さ位置用のテープは剥がさない)



### アドバイス

- 穴を開ける際は、φ3mm→φ6mmの順で下穴を開けた後、φ10mmで穴あけを行なって下さい。

## ②仮組とプライマーの塗布



1. 左図を参考にフロントバンパーのφ10で穴をあけた箇所に、②グロメットを差し込む。(左右計4ヶ所)

2. 左図を参考にフロントフェンダーライナーの②グロメット干渉部をハサミ等でカットする。(L/R共に)

3. フロントバンパーを復元する。

### 👉 アドバイス

・フロントバンパーを取付ける際は、自動車整備マニュアルを参照して下さい。

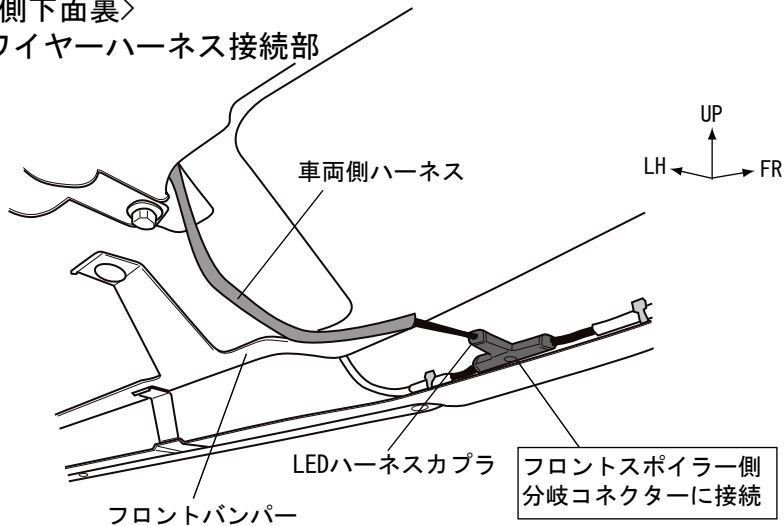
4. フォグベゼル外周にマスキングテープを貼り付ける。

5. ①フロントスポイラーをフロントバンパーにかぶせ、取り付け位置を決め、ガムテープ等で仮固定する。(左図参照)

6. ①フロントスポイラー下面を③六角頭タッピングスクリュー (M6×16) にて仮固定する。(左図参照)

<RH側下面裏>

⑧ワイヤーハーネス接続部



7. 左図を参照し、車両側に配線したLEDハーネスカプラを①フロントスポイラー側の分岐コネクタに接続する。

8. バッテリーの (-) 端子を接続する。

9. イグニッションをONにし、LEDが点灯する事を確認する。

10. バッテリーの (-) 端子を取り外す。

11. ①フロントスポイラー外周にマスキングテープを貼り付ける。

12. LEDハーネスを抜き①フロントスポイラーを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。

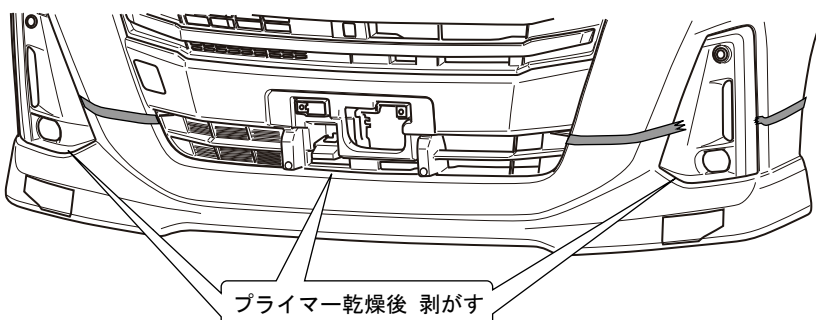
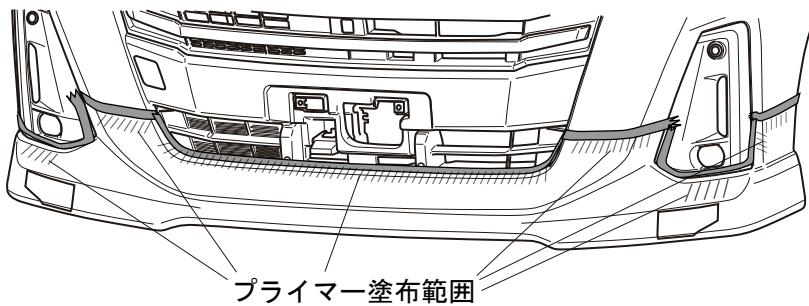
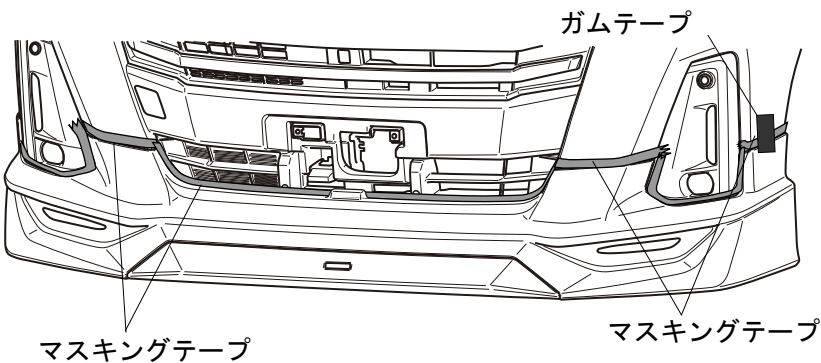
13. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑤PACプライマー-N-200を塗布する。

👉 アドバイス

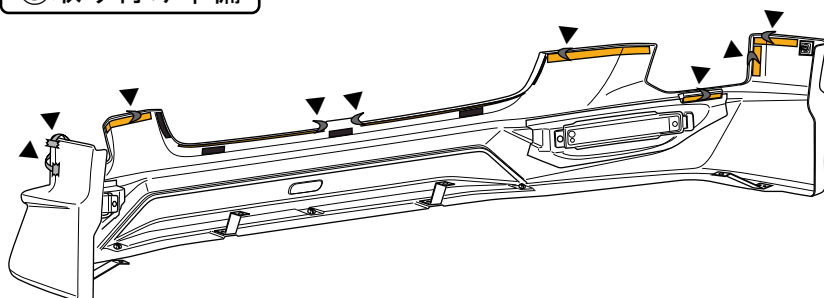
- PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

14. プライマー完全乾燥後、ロアグリル部とフォグベゼル部に貼り付けたマスキングテープのみを剥がす。

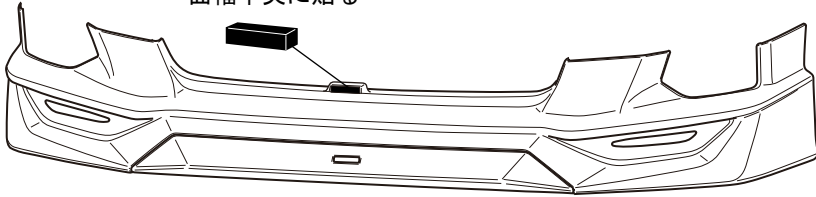
1. ①フロントスポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



③取り付け準備



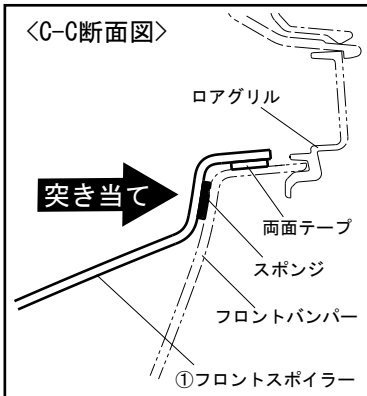
⑦ネオスポンジ  
面幅中央に貼る



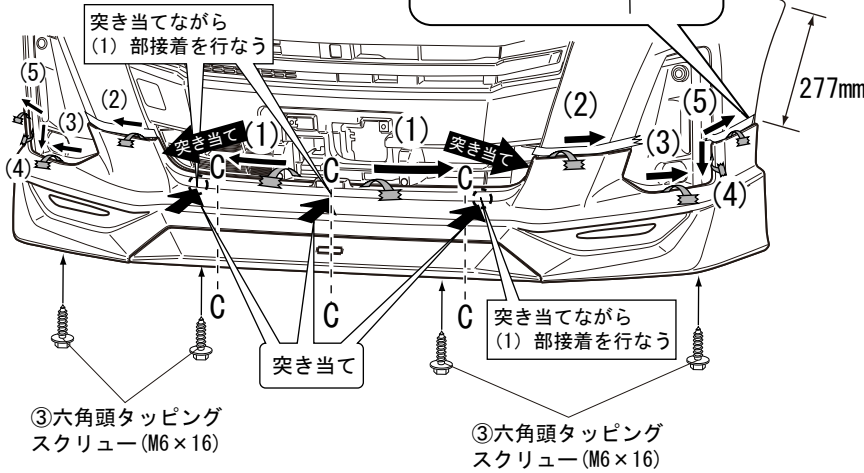
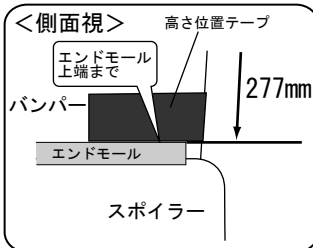
2. 左図を参照し①フロントスポイラーの中央部に⑦ネオスポンジを貼り付ける。

④取り付け

<C-C断面図>



<側面視>



1. ①フロントスポイラーを左図の要領でフロントバンパーに合わせる。



アドバイス

フロントバンパーにキズをつける恐れがあるため、製品を被せる際は側面のボルトに注意して取付けを行なってください。

2. ①フロントスポイラー下面を③六角頭タッピングスクリュー (M6×16) にて仮締めする。(左図参照)

3. フェンダーライナーをめくり、バンパー裏面から④クリップをボルト部に押し込み、仮締めする。(左右計2ヶ所)

4. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(5)の順に引き抜きながら外側に向けて圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、①フロントスポイラーの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。



アドバイス

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。



アドバイス

- ・離型紙が途中で切れない様に、①フロントスポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・両面テープの圧着は、49N (5kgf) 程度の力で行って下さい。

5. ①フロントスポイラーの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

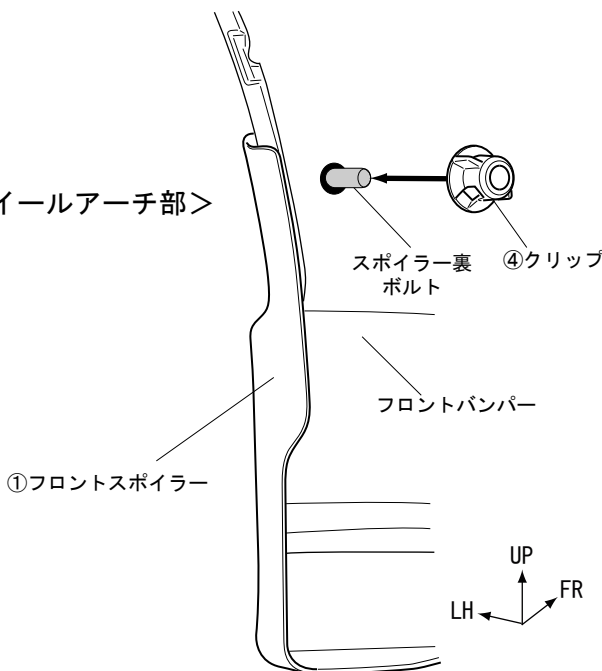
<重要>

6. 全てのマスキングテープをはがす。

7. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから全ての仮締め部を本締めする。

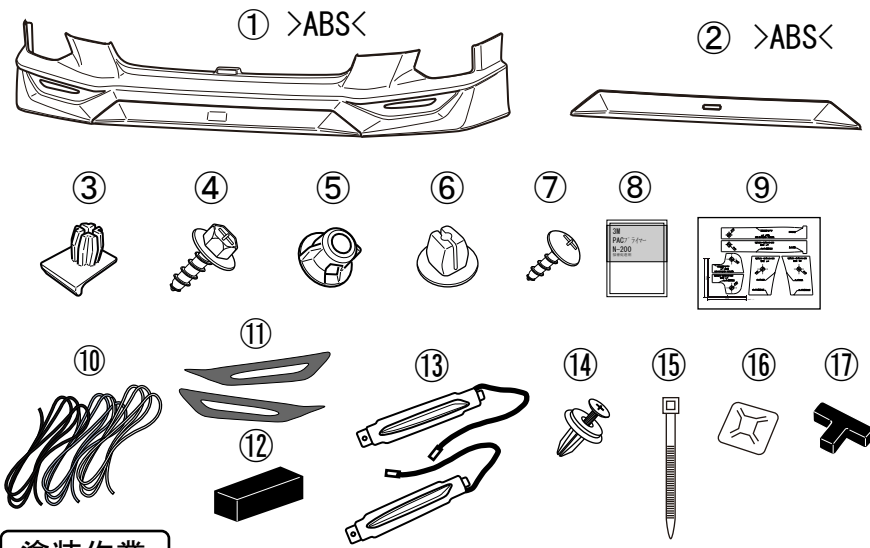
8. ハーネス取付要領書 P 6 10. の作業につづく。

<ホイールアーチ部>



# フロントスポイラー素地品の塗装手順

## 構成部品



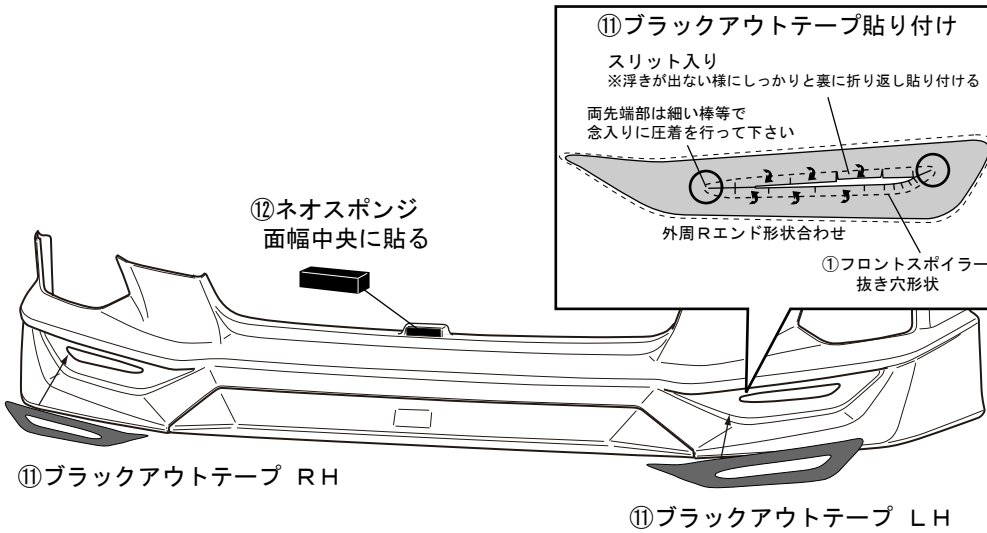
No.	品名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	金属調パーツ	1
③	グロメット(大)	4
④	六角頭タッピングスクリュー(M6×16)	4
⑤	クリップ	2
⑥	グロメット(小)	3
⑦	トラスタッピングスクリュー(M5×12)	3
⑧	PACプライマー N-200	1
⑨	穴あけ用型紙	1
⑩	エンドモール	ライトグレー:1 黒:1 グレー:1
⑪	ブラックアウトテープ	L/R各1
⑫	ネオスポンジ	1
⑬	LEDユニット	L/R各1
⑭	スクリベット	2
⑮	結束バンド	9
⑯	マウントベース	9
⑰	分岐コネクタ	1

## 塗装作業

- フロントスポイラー裏面に取り付いているLEDユニットを取り外す。
- 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
- 製品裏に貼り付けてある両面テープ・スポンジをマスキングする。
- プライマー塗装を行なう。
- 上塗り塗装を行なう。  
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
- 乾燥  
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。
- 下図を参考に⑪ブラックアウトテープ・⑫ネオスポンジを貼り付ける。

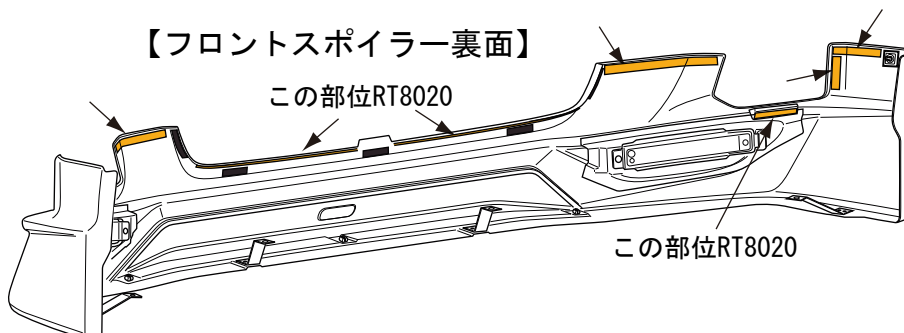
## ⑩エンドモール推奨使用色

色番号	色名称	モール色
W24	パールホワイトⅢ	ライトグレー
S28	シルバーメタリック	グレー
X07	ブラックマイカメタリック	ブラック
B82	レーザーブルークリスタルシャイン	ブラック
R67	ファイアークォーツレッドメタリック	ブラック
R75	コンパーノレッド	ブラック
R59	プラムブラウンクリスタルマイカ	ブラック
T33	ブリリアントカッパークリスタルマイカ	ブラック
B86	ターコイズブルーマイカメタリック	グレー
P19	クールバイオレットクリスタルシャイン	ブラック



## 両面テープ仕様

両面テープ RT8035 (t3.5 幅10mm) / RT8020 (t2.0 幅10mm)



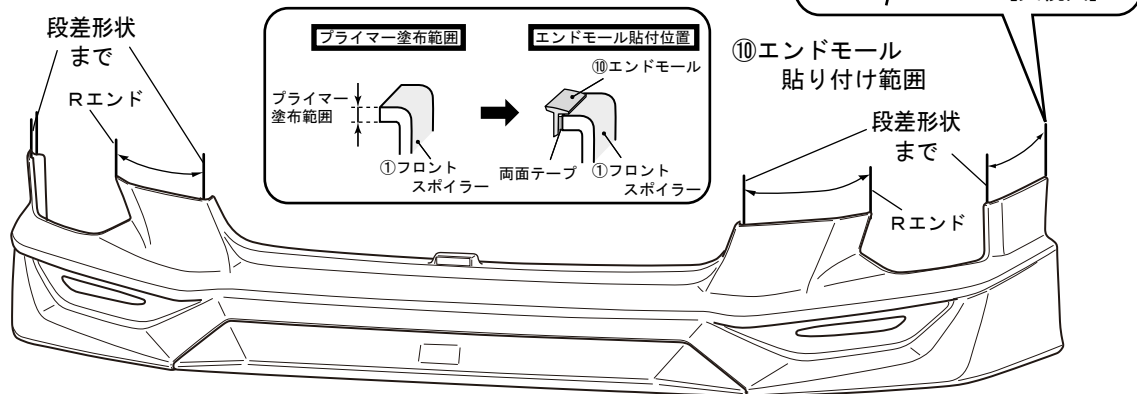
## エンドモールの貼り付け

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを貼り付ける部分を清掃・脱脂し、⑧PACプライマー-N200を塗布する。

### アドバイス

⑧PACプライマー-N200は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。  
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

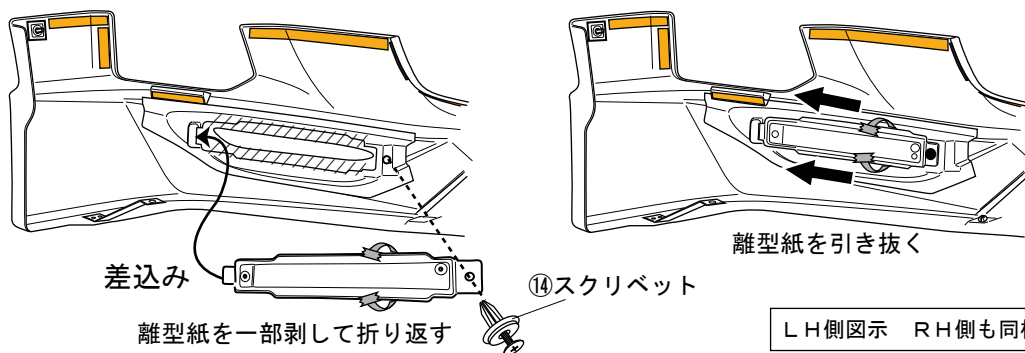
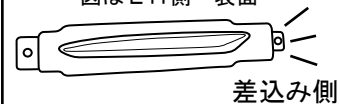
2. 下図の要領で⑩エンドモールを貼り付ける。



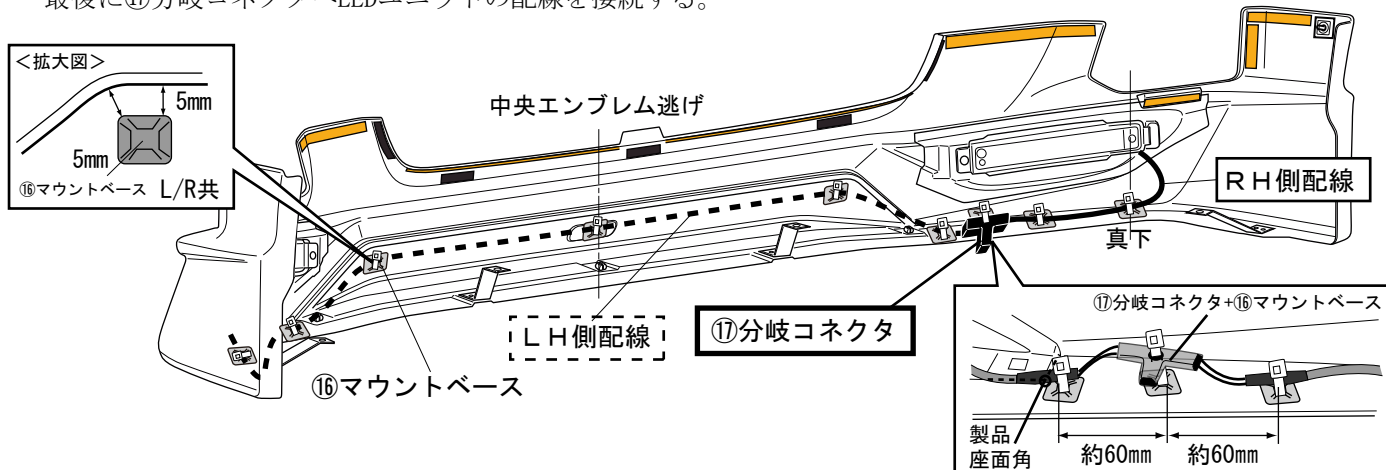
## LEDユニットの取り付け

1. ①フロントスポイラー裏面の両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。
2. ⑬LEDユニットの両面テープを一部剥がし、裏面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
3. ⑬LEDユニットの爪形状を①フロントスポイラー裏面に差込み、⑭スクリベットにて固定する。
4. センター側から外側に向かって両面テープ離型紙を引き抜きながら圧着する。

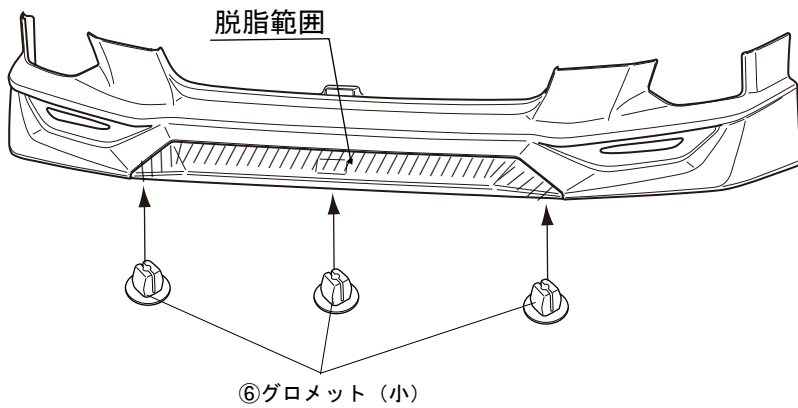
### ⑬LEDユニット 図はLH側 表面



5. 下図を参照し、指定位置を清掃・脱脂し⑯マウントベース(9ヶ所)を貼り付け、LEDユニットの配線と⑰分岐コネクタを⑱結束バンド(9ヶ所)にて固定する。 ※⑯マウントベースは平面に貼り付けて下さい。最後に⑰分岐コネクタへLEDユニットの配線を接続する。

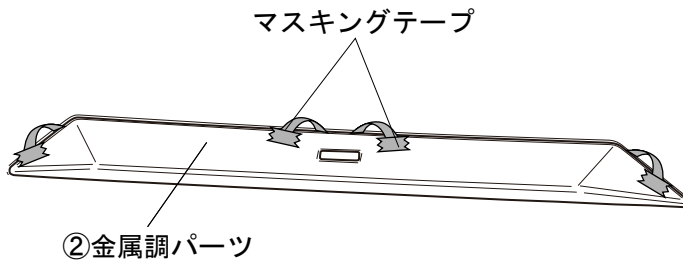
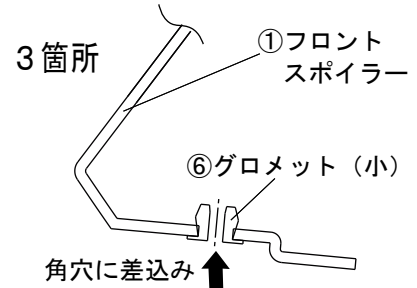


## 金属調パーツの取り付け

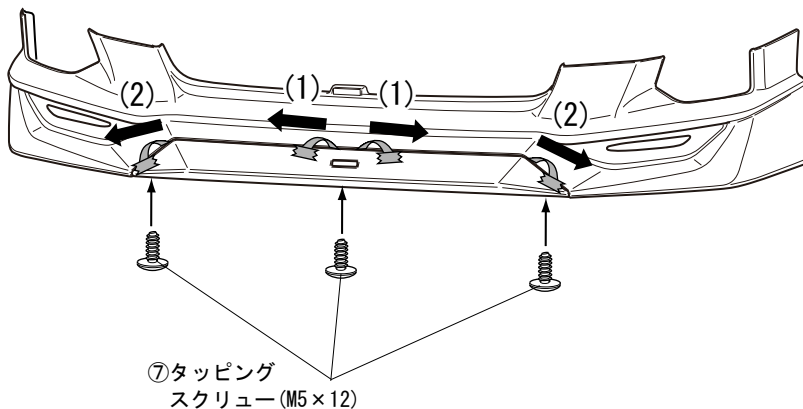


- ①フロントスポイラーの②金属調パーツ取り付け部 (左図斜線部) を脱脂する。
- 左図を参照し、下面の角穴に⑥グロメット (小) を差し込む。(計3箇所)

### 【取付穴断面】



- ②金属調パーツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープ等で貼付ける。



- ②金属調パーツを①フロントスポイラーに左図の要領で被せ、下面3箇所を⑦タッピングスクリュー (M5×12) で仮締めする。
- ①フロントスポイラーと②金属調パーツの左右のスキが均一なことを確認してから両面テープの離型紙を車両外側に向かって引き抜きながら圧着する。

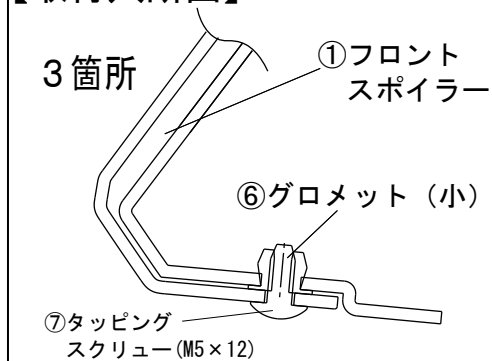
### 👉 アドバイス

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。  
また金属調パーツに亀裂が入る恐れがありますので、気を付けて作業して下さい。

### 👉 アドバイス

離型紙が途中で切れない様に、②金属調パーツを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。両面テープの圧着は、49N (5kgf) 程度の力で行って下さい。

### 【取付穴断面】



- 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから⑦タッピングスクリュー (M5×12) を全て本締めする。

## フロントスポイラー ワイヤーハーネスキット

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、電源ハーネスの取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

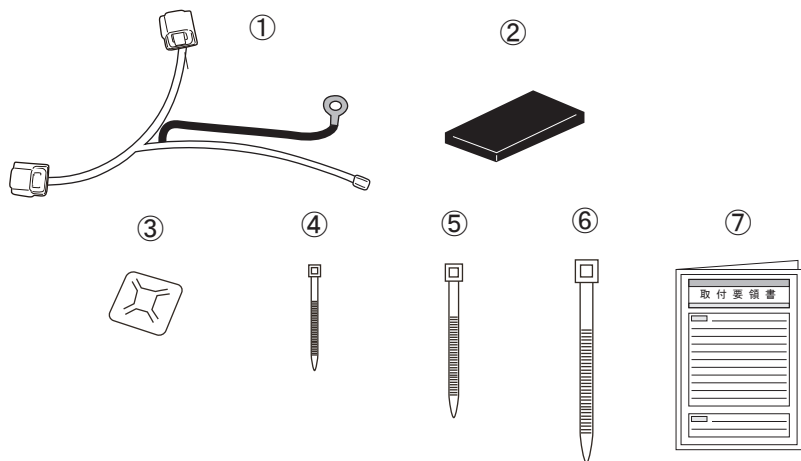
### 取り付け上の注意事項

- 本製品は適合車種以外の車には取り付けできません。
- 本製品は用途以外の目的で使用しないで下さい。
- 取り付け作業は安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
- 取り付け作業中の車はエンジンを停止し、エンジンキーを必ず取り外しておいて下さい。
- 取り付け作業の前に必ずバッテリーの（－）側端子を外して下さい。又、（－）側端子は（＋）側端子と接触しないようにして下さい。
- 構成部品及び部品点数が取り付け要領書通りになっているか、また、不良部品の混在が無い確認して下さい。
- 車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照して下さい。また、本取り付け要領書で指示している部品以外は取り外さないで下さい。
- コードを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないで下さい。発熱や断線の原因になります。
- コードの取り廻しは、必ず取り付け要領書通りに行なって下さい。
- 誤った取り付け・分解・改造等は故障の原因・破損・感電・ショートの原因になります。そのような場合による損害の責任は一切負いかねます。

### 取り付け完了後の点検・注意事項

- 各システムの設定・確認を行なって下さい。（車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定／作業」を参照）

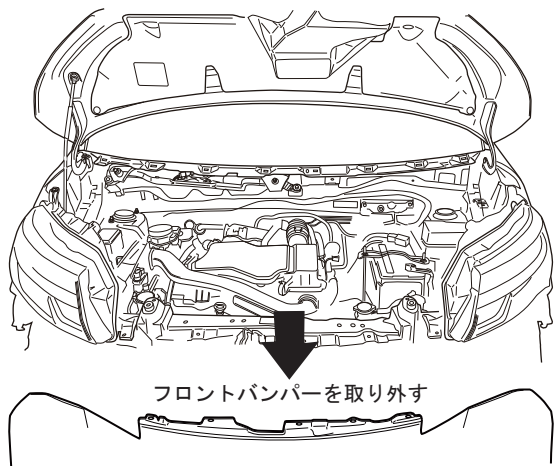
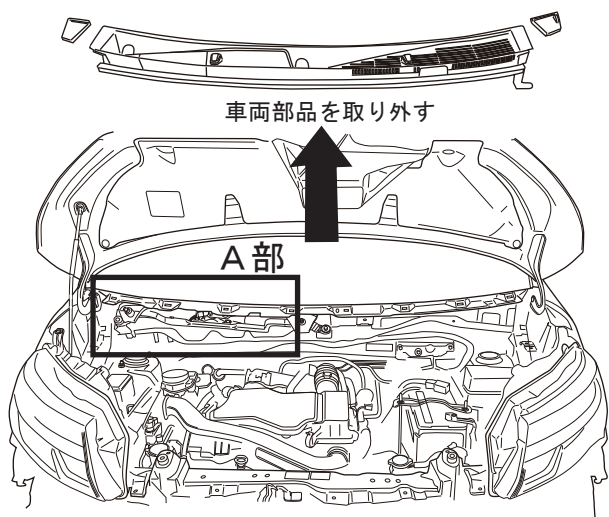
👉 アドバイス……この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいていただきたい事を左図マークで表示しております。



No.	品名	個数
①	電源ハーネス	1
②	スポンジシート	1
③	マウントベース	3
④	結束バンド短	3
⑤	結束バンド中	17
⑥	結束バンド長	1
⑦	取付要領書	1

## 取付手順

### ①取り付け準備



1. ワイパー周りの部品を取り外す。(左図参照)



#### アドバイス

- ・車両部品を取り外す際は、自動車整備マニュアルを参照して下さい。



#### アドバイス

- ・取り外した車両ビス・クリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

2. 左図A部 ワイパーリンクの可動範囲を確認する。



#### アドバイス

- ・ワイパー可動域にハーネスが侵入するとハーネスの断線、ショート及びワイパーが機能しなくなる等、大変危険ですので実際にワイパーを作動させて確認してから作業を行なって下さい。

3. バッテリーの（－）端子を取り外す。

4. フロントバンパーを取り外す。



#### アドバイス

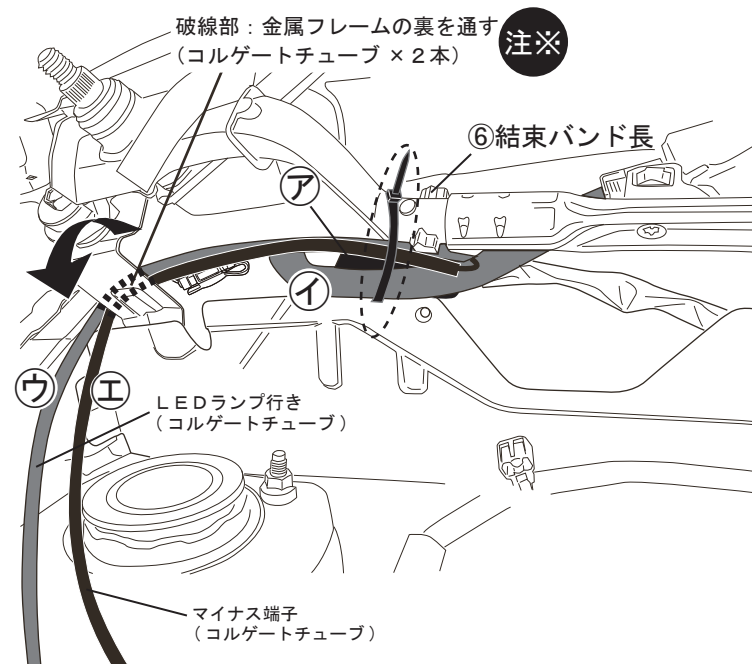
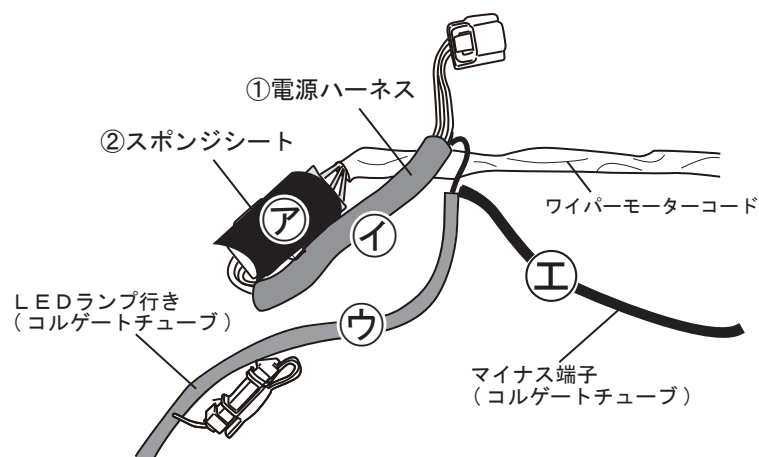
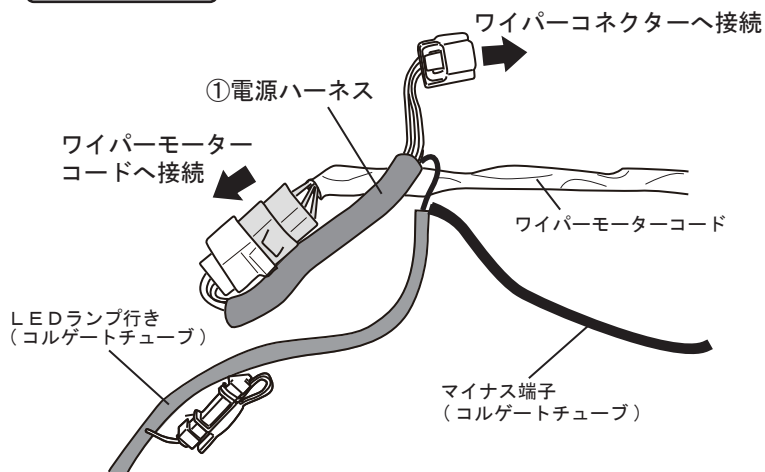
- ・フロントバンパーを取り外す際は、自動車整備マニュアルを参照して下さい。



#### アドバイス

- ・取り外した車両ビス・クリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

## ②取り付け



1. 車両ワイパーモーターの5Pコネクタ (黒) を取り外し、①電源ハーネスを取り付ける。

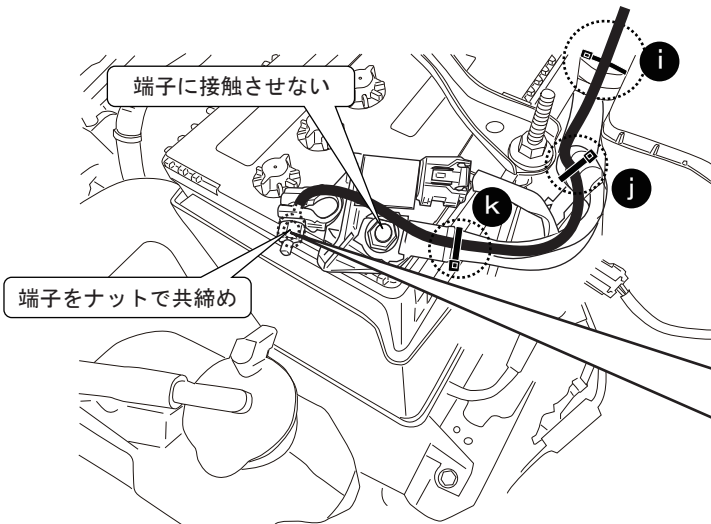
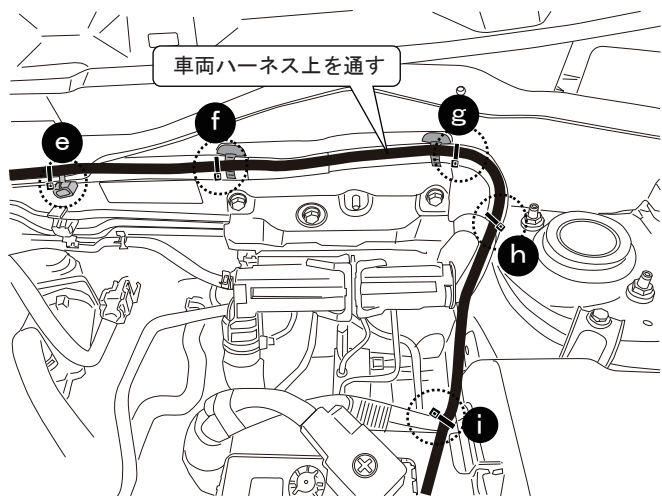
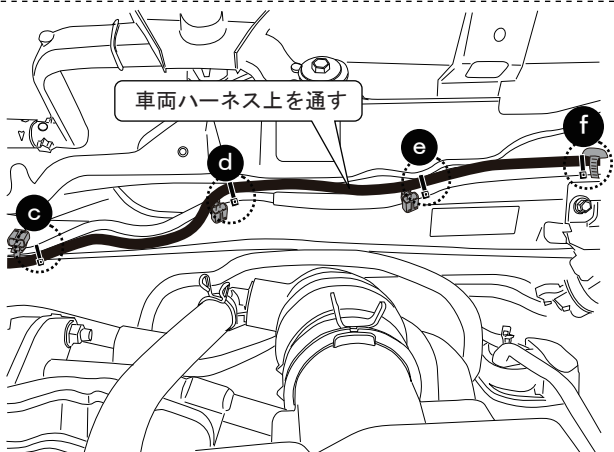
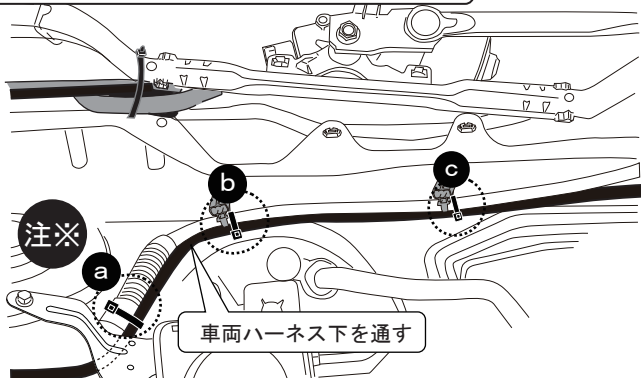
2. 接続したコネクタに②スポンジシートを巻きつける。

3. 左図アイウエの4本を図示ワイパーリンク折れ角部に⑥結束バンド長にて固定する。

**注※** カウルトップベンチレータールーバSUB-ASSYと配線が干渉し、カウルトップベンチレータールーバSUB-ASSYが浮かない様に、配策を行なって下さい。



マイナス端子（コルゲートチューブ）の配線



5. 左図を参照し、取り付けした①電源ハーネスから出ているアース線(黒色)を車両配線に沿って、⑤結束バンド中で固定する。

左図 a 部～k 部 計 11 箇所

固定点は車両ハーネスクランプ部を目安に固定

※バンド固定は車両パーツに干渉しない位置で固定して下さい。

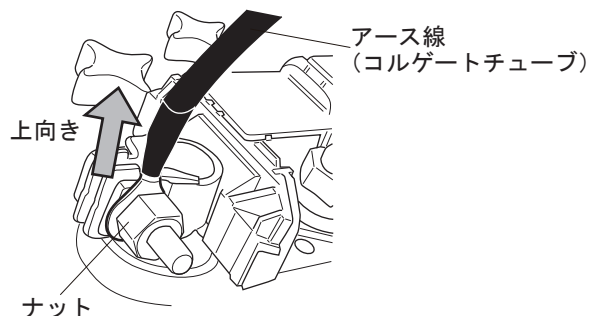
注※ ブレーキマスタシリンダリザーバASSYのブラケット部に、配線が強く干渉しない様に配策を行なって下さい。

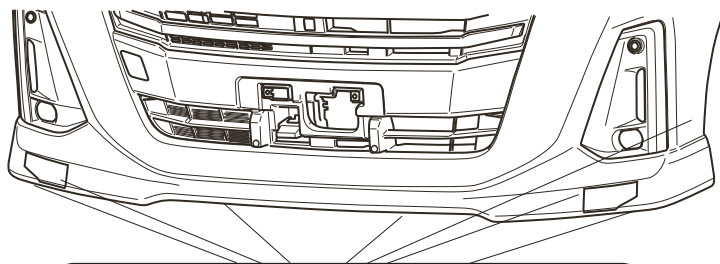
6. 丸型圧着端子をバッテリーマイナス端子のナットで共締めする。(下記参照)

【丸型端子接続部正面視】

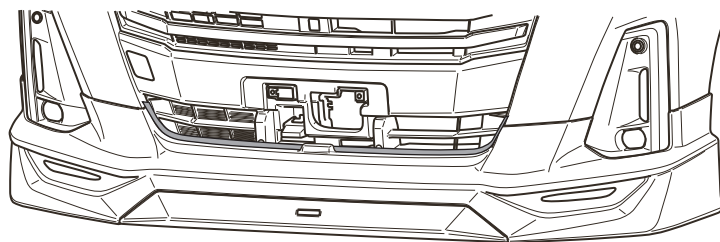


【丸型端子接続部拡大図】





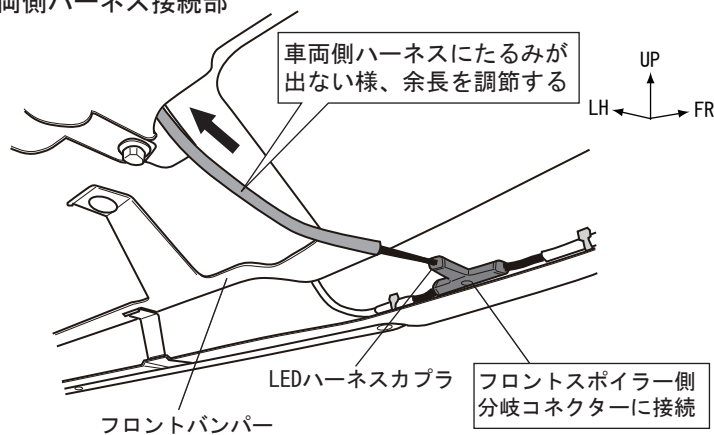
フロントバンパー復元前に各部の穴開け作業を行なう



フロントスポイラー取付要領書 P 6 4 項 7. の作業終了後

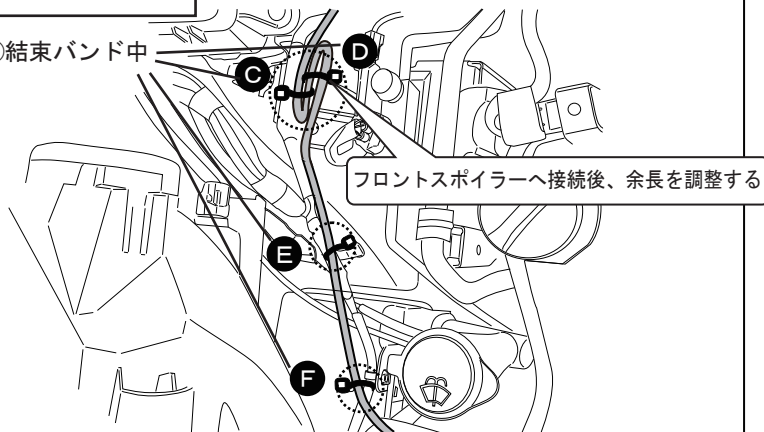
<フロントスポイラーRH側下面裏>

車両側ハーネス接続部



本紙 P 4 参照

⑤結束バンド中



7. フロントスポイラー取付要領書 P3 3. の作業につづく。

8. フロントバンパーを復元する前に、各部の穴開け作業を行なう。

9. フロントバンパーを復元し、フロントスポイラーを取り付ける。

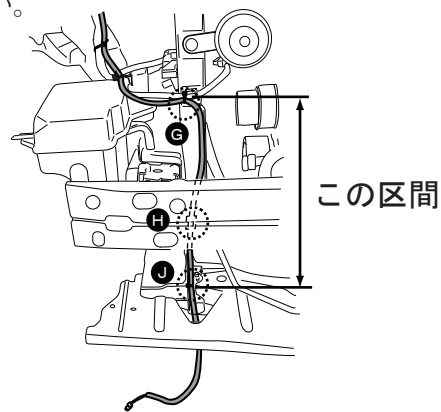
アドバイス

- ・フロントバンパーを取付ける際は、自動車整備マニュアルを参照して下さい。

10. フロントスポイラー配線と接続し、本紙 P 4 固定点「D」部で余長を調整し、結束バンド「A」～「J」全て本締めする。



左図「G」～「J」間は配線にたるみが出ない様、「G」箇所結束時に張りをもたせて下さい。



11. 取り外したワイパー周りの部品を元に戻す。

アドバイス

- ・車両部品を復元する際は、自動車整備マニュアルを参照して下さい。

12. バッテリーの(－)端子を接続する。